

学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後が期待できる
1:取組が不十分である

学校関係者意見等	評価Ⅲ
<p>1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力を身につけさせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃より授業公開の機会を設け授業改善や教員間のコミュニケーション力の活性化、家庭学習の習慣付けに取り組んでいる。 ・個別の生徒の状況把握、共通理解が良くできており、保護者への説明や話し合う機会を持っていることが評価できる。 	3.5
<p>2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士や教師に対してだけでなく学校外でもあいさつ運動の成果が出ている。 ・各種行事を通じて、人間としての必要性を常に教示されている。 ・トライやる・ウィークを通じ社会活動の中で大人とのコミュニケーションができ、働くことへの興味関心を育てている。 	3.5
<p>3 食育や体育を充実させ、健康な体づくりに取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝食をとる習慣の大切さ、野菜摂取の大切さなどの講習会を通じ尼崎市が取り組んでいる成人病予防への取組の実施。 ・校内マラソン大会の結果を校内に掲示し達成感や意欲を高めている。 ・市内で徐々に無くなっていったマラソン大会を復活させたことは、体力面だけでなく精神力の面でも今の子どもたちへ大切な体験となると思うので今後も継続してほしい。 	4
<p>4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との共同作業による防災マップづくりや「武庫っ子防災キャラバン」を通じて学んできたことを文化発表会で劇にして全校生へ伝達する取組がなされている。 ・地域住民を巻き込んだ防災訓練をさらに充実させて、学校と住民の距離を今以上に近づくような工夫を検討してほしい。 	4
<p>5 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼され、活力に満ちた学校園づくりに取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあい清掃」などの参加者も年々増えてきており地域住民の学校との連携により子どもたちを育てていく意識が高くなってきている。 ・教職員と育友会が子どもたちのために協働する姿勢が確実に成果を上げてきている。 	4
<p>■教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が生徒の自主性・主体的な取組を大切にしながら各種行事や部活動等に取り組む指導していることが良いと思います。 ・家庭での自学自習は差が大きいと思うが、その基礎の習慣付けを放課後学習などで指導している成果が少しずつ出てきているのではないかと。 ・放課後ではなく朝学習の時間を30分にして充実させるというような取り組みはどうでしょう。 	3.5
<p>■研究テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の前半で生徒個々の特性をできるだけ早く把握し、中学校生活に馴染ませること、ひいては社会生活に順応させていくという目標を持ち取り組んでいることが大切なことだと思います。 ・教頭先生の「キャリア教育」講座がとてもためになり好評なので毎年継続して実施してほしい。親が進路に対して新しい情報で学ぶことが大切だと思いました。 	3
■	
<p>評価項目 (A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善)</p>	評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か	B
自己評価の結果の内容は適切か	B
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か	B